

31 Mar

JAF 地方選手権・JMRC 近畿チャンピオンシリーズ

Rd,2 PROXES スーパーG ジムカーナ in 名阪

名阪スポーツランド Eコース

☆優勝選手の皆様、おめでとうございます☆

☆2PD CLASS☆ 優勝：段上 泰之選手



「主催者・オフィシャルの皆様、大会開催運営有難うございました。今回の優勝は、運が良かった。1走目はコースを見失いかけて失速。2走目は後半パイロンセクションへの進入でブレーキが合わず突っ込みすぎて大失敗。この時点で負けを覚悟しました。ゴール後に MOTOHIRO 選手に拍手で迎えられて、勝った事が信じられませんでした。

反省すべき箇所だらけの走りで、特にジムカーナはメンタルが非常に大事なスポーツだとつくづく思いました。試合では相手がいるので順位が決まりますが自分との戦いですね。次戦は、もう少し満足できる走りが出れるようにしたいものです。

今後、車との対話を重ね、性能を引き出せるよう鍛錬を重ねたいと思います。有難うございました。」

☆BR1 CLASS☆ 優勝：土手 啓二郎選手

「皆さまお疲れ様でした。

今の車は名阪との相性が悪いようで、

名阪に来るとよく車が壊れていたのですが、

今回は大きなトラブルなくなんとか結果を残すことができました。

ありがとうございました。」



☆BR2 CLASS☆ 優勝：稲上 佳彦選手



「お疲れ様でした。

珍しく1位になれて良かったと思いますが、

周りと比べてタイムが良くなかったので悔しいです。

次戦も自分が納得出来る走行を目指して大会参加をしたいと思います。

また宜しくお願いします。

ありがとうございました。」

「オフィシャルおよびエントラントの皆さん、お疲れ様でした。

ハイスピードレイアウトとテクニカルセクションあり、攻めがいのある非常に

楽しいコースでした。1本目、地区戦初となる2本のパイロンペナルティにより、

最後尾スタートとなりました。天気は持つ予報だったので、ポイントをしっかり

チェックし、落ち着いて挑んだ2本目、27秒台は出せませんでした、

自身1本目の生タイムと同等が出せて満足です！

開幕2連勝！この勢いでシリーズチャンピオン目指して頑張ります！」

☆BR3CLASS☆ 優勝：間瀬戸 勇樹選手



☆BR4 CLASS☆ 優勝：大田 健太郎選手



「僅差で優勝出来てめっちゃ嬉しいです。

2本目出口さんが26秒出して来て、正直そんなタイム出せそうにないと思った。

でも、勝ちたいので諦めずにしっかり攻めたんねん！って、気持ち入れ換えて

スタートを切りました。結果0.018秒差で何とか逆転優勝決めました。

諦めない気持ちが大事だなと、思った1戦でした。

次戦も優勝目指して頑張ります。」

「見た瞬間「攻略したい！」と思った今回のコース。

1本目は集中力の乏しい走りで10点、2本目はそれなりに走れて80点。

私は左ターンがある時はいつも左のサイドミラーをさげてるのですが、

今回は2本ともターン旋回中に左ミラーにパイロンを確認しながら回れたので、

そこは良かったと思っています。」

☆LADIES CLASS☆ 優勝：かつこ選手



☆PN1 CLASS☆ 優勝：川西 努選手



「2020年以來と、暫く地区戦での優勝からは遠ざかっておりました。年々速くなるライバル達に一矢報いようと、今年からタイヤをダンロップにスイッチして挑んだ初戦！（第1戦欠場）ドライでの走行はぶつつけ本番で臨みましたが、上手く車のセッティングも乗り方も2本目で合わせきれたと思います。ただ、特定の区間で上位陣から遅れている区間があるのも事実。今回は得意な区間でのアドバンテージが大きく勝利することが出来ました。次戦以降も、上位争いに食い込めるように精進します。」

「春らしくなり花粉と黄砂の中お疲れ様でした。ハイスピードあり、ガッツリターンありの走りごたえのあるコースで勝って非常に嬉しく思います。一本目ターンセクションでガッツリ失敗してしまいかなり落ち込んでいましたがネガティブなまま走行しても勝てるわけがないので気持ちを切り替えて自分が楽しいと思う走りを心がけた結果勝つことができ自信にも繋がりました。楽しいは大事ですね！次も楽しめるよう頑張ります！」

☆PN2 CLASS☆ 優勝：江副 弘和選手



☆PN3 CLASS☆ 優勝：江島 英哉選手



「オフィシャル・エントラントの皆様お疲れ様でした。
天候的には晴れて暖くなり、絶好のジムカーナ日和だったと思います。
走りとしては2本目でシフトミスをしてしまい、
大きくタイムロスしてしまいましたので、
次戦は自分の納得できる走りをしたいと思います。」

「主催者様、オフィシャルの皆様お疲れさまでした。

2年ぶりの地区戦、ヤリスに乗りかえての初優勝嬉しいです。

前日の土曜日にクシャミをしたときにぎっくり腰になってしまったのですが、
急遽、家内にサービスに来てもらったおかげで、勝つことが出来ました。
有難うございました。」

☆PN4 CLASS☆ 優勝：亀山 伸一選手



☆SBK CLASS☆ 優勝：大原 秀樹選手



「みなさまお疲れさまでした。久しぶりのEコースでダイナミックに設定された
コースを堪能させていただきました。今回もクルマも壊れることもなく、
体の腰の調子も好調をキープできたのが幸いです。
あまり得意ではないターンセクションで区間タイムが全体でみても
好成績だったのが自分でも不思議です(笑)ただ、その分、前半は同クラスのライバルに
負けていたので、精進が必要かと思いました。」

「主催&運営の方々におかれましては、本年も開催頂きましてありがとうございます。
おつかれさまでした。走り応えのあるコースで楽しかったです。
昨年は2位3位で優勝が無く、開幕戦も2位でしたが
久しぶりの優勝となりました☆CR-Xのおかげです！
この場をお借りして、ファインアート、チーム員、家族に感謝申し上げます。
ありがとうございました。」

☆BC1 CLASS☆ 優勝：中山 務選手



☆BC2 CLASS☆ 優勝：岩崎 玲生選手



「みなさま、花粉と黄砂の中お疲れ様でした。本日は加納さんらしい体力勝負のハードなロングコースでした。勝因はライバルはすべて前後ソフトタイヤをチョイスする中を中高温タイヤを前後ともチョイスしていた事です。

1 本目の比較的高かった路温のコンディションを活かし精一杯攻めきりました！
 あまりの上出来具合はマグレ？と自分でも思ってしまいましたが
 2 本目にも良いタイムを出す事ができて感無量です。
 これからも”えすだぶ”マニアの希望を背負い頑張ります！！

ありがとうございました。」

☆BC3 CLASS☆ 優勝：吉川 寛志選手

「主催者、関係者様、大変お疲れ様でした。約3年ぶりに選手として参戦しました。逆に余計なクセが抜け、リラックスして走る事が出来て、1 本目暫定トップで折り返す事が出来ましたが、やはり BC3 クラスは猛者揃いなのでベテランの岡本選手・辰己選手に抜かれましたが、更にやる気スイッチが入ってしまいイケイケで思いっきり走る事が出来て逆転優勝できました。沢山の方々に祝福頂き、近畿ジムカーナ最高♪と思いました。W させて頂いた杉浦選手・メンテして頂いた AQUA 様・野口オートサービス様 TOYO TIRE の加藤様・沼っち夫妻様、有難う御座いました！次戦以降は運営側に戻りますが、皆さんの熱い走りを楽しみにしてます☆」



2024年 JMRC近畿ジムカーナチャンピオンシリーズ第2戦
PROXES スーパーGスラローム

JAF公認準国内競技：公認No.2024-3104
 2024. 3. 31 Sun. 名阪スポーツランド Eコース
 主催：トランピオ・スポーツ・コミュニケーション・大阪(2-27069)
 主催：トランピオ・スポーツ・コミュニケーション・大阪(2-27069)

⑧ 印=ペナルティー対象パイロン：スタート&ゴール、計時ラインも含めて20本

⑤ 印=ポスト：スタート&ゴールを含めて9ヶ所

